

たかさき大學生

71

#ヤンナペスの交差点

BULLETIN of TAKASAKI CITY UNIVERSITY of ECONOMICS





学長就任にあたって

～公立大学法人化について～

高崎経済大学学長 石 井 學

平成16年4月から全ての国立大学が法人化され、公立大学においても新設の国際教養大学が公立大学法人としてスタートしました。國公立を問わず大学法人化の目的は活力と国際競争力を持った大学づくりにあるとされています。具体的には①教育研究の高度化、②大学の個性化、③大学運営の効率化、④予算、人事などの自主性、⑤競争原理の導入、⑥第三者評価、⑦社会に対する説明責任、⑧経営責任の明確化等です。

公立大学の法人化は地方独立行政法人法で義務づけられたものではなく、法人化するか現行の直営方式による運営形態をとるかは、地方自治に基づいて設置団体に選択権が委ねられています。公立大学法人化にあたっては、(1)大学教職員の身分が全て非公務員となります、刑法上（贈収賄など）は公務員として扱われます。(2)責任者に関しては、法人の理事長は原則として学長となっておりますが、定款で定めるところにより、学長と理事長を分離任命することも可能です。(3)学長および教員の任免と任期に関しては大学の意向を尊重する手続が導入されています。(4)組織としては経営に関する重要事項を審議する経営審議機関と教育研究に関する重要事項を審議する教育研究審議機関が設置され、経営と教育を分離する私学方式に近いものとなります。(5)中期目標の期間は6年間で目標設定が義務づけられています。その他地方独立行政法人評価委員会の評価を受けることになっています。

公立大学の法人化は国際教養大学に続き約20%の大学が移行を決定し、約50%が検討中となっています。法人化の目的に関してはすでに述べた通りですが大学にとって最大のメリットは予算の自主編成と人事にあるといわれています。昨年までの国立大学にあっては文科省による同一基準で予算編成がなされた結果各大学の個性化、独自性を打ち出すことが困難な面もありましたが、法人化によって自主自立が可能になりました。しかし公立大学はそれぞれ設置団体が異なり事前に財政当局と充分な話し合いを行なえば、現状でも個性的で特色を持った予算編成と人事が可能です。前述の①～⑧の各項目についても法人化しなければ実施が不可能なものではありません。教職員の強い自覚があれば制度と関係なく対応できると思います。本学の法人化に関しては周囲の状況を勘案し充分な検討が必要だと思います。

平成16年度入学式

平成16年4月9日 於：群馬音楽センター

平成16年度の入学式が、4月9日(金)高崎市役所近くの群馬音楽センターで挙行されました。

今年度から、経済・経営研究科の博士後期課程が開設され、本学の今後益々の発展が期待されます。

式典においては、石井学長の入学告示や高崎市長をはじめとする来賓の方々のご祝辞をいただき、盛大に執り行なわれました。



平成16年度入学状況(学部)

【入学者数】

() 内は女子で内数

試験区分	経済学部 (定員：480人) 一般400人・推薦80人	地域政策学部(定員:335人) 一般230人・推薦45人 編転入35人 私費外国人留学生25人	合 計 (定員：815人)
一般(推薦含む)	549(137)	307 (98)	856(235)
私費外国人留学生	12 (3)	29 (11)	41 (14)
社会人	0 (0)	2 (0)	2 (0)
2年次編入・転入	2 (1)	10 (5)	12 (6)
3年次編入・転入	0 (0)	17 (10)	17 (10)
計	563(141)	365 (124)	928(265)

(1) 高崎市内及び群馬県内入学者の内訳 (社会人、編入・転入生含む)

市内者・県内者別	経済学部	地域政策学部	合計
高崎市内者	34 (13)	32 (13)	66 (26)
高崎市内を除く県内者	122 (52)	78 (35)	200 (87)
計	156 (65)	110 (48)	266 (113)

(2) 私費外国人留学生の国別入学者の内訳

国別	経済学部	地域政策学部	合計
中國	10 (3)	29 (11)	39 (14)
韓国	1 (0)	0 (0)	1 (0)
マレーシア	1 (0)	0 (0)	1 (0)
計	12 (3)	29 (11)	41 (14)

平成16年度入学状況(大学院)

【入学者数】 () 内は女子で内数

入試区分	経済・経営研究科		地域政策研究科		合計 (定員: 49人)
	博士前期 (定員: 20人) 一般10人 社会人10人	博士後期 (定員: 4人)	博士前期 (定員: 20人) 一般7人 社会人10人 私費外国人留学生3人	博士後期 (定員: 5人)	
一般	8 (2)	0 (0)	9 (2)	3 (0)	20 (4)
社会人	10 (1)	4 (1)	8 (3)	6 (2)	28 (7)
私費外国人留学生	12 (5)	0 (0)	9 (4)	0 (0)	21 (9)
計	30 (8)	4 (1)	26 (9)	9 (2)	69 (20)

(1) 高崎市内及び群馬県内入学者の内訳

市内者・県内者別	経済・経営研究科		地域政策研究科		合計
	博士前期	博士後期	博士前期	博士後期	
高崎市内者	13 (5)	2 (1)	11 (3)	5 (1)	31 (10)
高崎市内を除く県内者	14 (2)	1 (0)	9 (4)	3 (1)	27 (7)
計	27 (7)	3 (1)	20 (7)	8 (2)	58 (17)

市内在住の留学生は市内者に含む。

(2) 私費外国人留学生の国別入学者の内訳

国別	経済・経営研究科		地域政策研究科		合計
	博士前期	博士後期	博士前期	博士後期	
中国	12 (5)	0 (0)	8 (3)	0 (0)	20 (8)
マレーシア	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)
計	12 (5)	0 (0)	9 (4)	0 (0)	21 (9)



高崎経済大学に入学して

地域政策学部1年 増田俊さん

高崎経済大学に入学してからの2ヶ月間をふり返ると、良いスタートを切れなかったという気がします。入学式の際に、宣誓文を読ませてもらい、気持ちを新たに大学生活に取り組もうと考えていましたが、逆に、大役の緊張がほどけたことで気が緩んでしまい、なんとなく学校へ行き、消極的な大学生活を送ってしまいました。しかし、宣誓文を読ませていただいたことは、大変誇りに思います。1年間にたった1人しか経験できないことですし、自分としては堂々とやり遂げたという満足感もあり、大きな自信になりました。

時間が経過するにつれて、生活に慣れが生じ、気持ちにも余裕が出てきたためか、最近では、サークルに参加したり、自動車教習所に通ったりと、大学生活ならではの充実した日々を送っています。講義に関しては、今までに深く学習したことのない、『地域』や『法律』などを学ぶことによって、知識が深まる一方、地方自治の重要性や、様々な法のしくみなど、考えさせられることが数多くあります。特に、今まで、住民によるまちづくりや地方公共団体のことなどについて、深く考えたこともなく、すべては国の政策したいではないか、と考えていたため、自分の考えが大きく変わってきていることを実感しています。大学での授業は、聞くことが中心ではありますが、聞いたことについて、自分なりに考えを深め、発展させていきたいと思います。

今後、さらに高崎経済大学での生活や1人暮らしに慣れていくことと思いますが、その慣れが悪い方向にいかないように、ケジメのある日々を過ごしたいです。大学生は自由な時間が多いので、どうしても生活が乱れがちです。だから僕は、ある程度自由な生活を精一杯楽しむ一方、入学当初の緊張感を常に忘れずに、これから約4年間を過ごしていきたいです。様々な新しい体験や困難なことに直面することだと思いますが、1つずつクリアしていく、経験値を蓄え、将来の自分のために成長していくこうと思います。



新入生歓迎会を終えて

三扇祭実行委員長 楠本 圭さん

三扇祭実行委員会では毎年各方面からのご支援を頂きながら新入生を対象とした企画を行っています。今年度は新入生が一日でも早く大学に馴染めるようすることを主眼に置き、大きく分けて四つの企画を行いました。

まず一つ目として、入学式で新入学生に配布するガイドブックを作成し、配布しました。このガイドブックには、学生の視点から大学生活において役に立つ様々な情報を満載しています。学生団体のビラも多数織り込まれており、大学生活に対するイメージがわいてきたのではないかと思います。

次に二つ目として4月12日に部活・サークル説明会を行いました。これは各団体にPRスペースを割当て、新入生が自由に回れるようにしました。また、事前に各団体から原稿をお預かりして一冊にまとめたパンフレットを作成し、入学式の日にガイドブックと併せて配布しました。大学生活において大きな部分を占めるであろう部活・サークルを知ってもらういい機会になったのではないかと思います。

三つ目として、4月22日に新入生歓迎会を行いました。これは当日の講義をすべて休講にして頂いての全学挙げての行事です。ここでは朝に新入生に対する学生証交付が行われた後、新入生歓迎記念講演会を行いました。講師に映画評論家の、こはたあつこ氏をお招きして、「大学生活でおきたいこと」を演目自身の経験をもとにして、夢を実現するためにどのようにしたらいいかを新入学生との対話形式で講演を行って頂きました。参加した学生も積極的に発言をしており、これから大学生活を営んでいく上でいい刺激が得られたのではないかと思います。昼には食事をしながらレクリエーションを行い、友達作りのきっかけを作ってもらうために新入生歓迎立食パーティーを大学生協で行いました。多くの新入生が参加し、終始大盛況の様子でした。その後、初の試みとして体育会が主催する交流スポーツ大会(キックベースとソフトバレー)、文化サークル協議会が主催する音楽系サークルの合同フェスティバルを同時進行で行いました。立食パーティーでできた友達同士で参加する学生が多く、交流を深めるよいきっかけとなったのではないかと思います。

最後に、5月6日から5月28日にかけて始業前に新入生交流ソフトバレー大会を開催しました。今年は今までの反省や要望をいかして、例年行っていたソフトボールから女性が参加しやすいソフトバレーへと競技を変更しました。チーム内で声も掛け合い応援も活発に行われており、女性にとっても楽しいものとなったのではないかと思います。

三扇祭実行委員会ではこの様な新入生歓迎企画を通して、一日でも早く大学になれてもらえればと思います。また、今年は大学側からの多大なご協力に加え、応援団、体育会、文サ協、ゼミ協、TFSからご協力頂いて新入生歓迎会を格段に素晴らしいものとすることが出来ました。この場を借りて各関係者の方々にお礼を申し上げます。今後も当委員会の活動にご指導、ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。(地域政策学部3年)

平成16年度高崎経済大学役員

学長 石井 學

《部局長》

経済学部長	石川 弘道
地域政策学部長	大宮 登
経済・経営研究科長	山浦 瑛子
地域政策研究科長	吉田 俊幸
学生部長	木暮 至
附属図書館長	塩田 咲子
附属情報センター所長	石井 伸男
附属産業研究所長	加藤 敬弘
附属地域政策研究センター所長	原田 寛明
事務局長	樋口 作雄

《評議員》

経済学部	加藤 一郎
経済学部	石井 満
経済学部	三浦 達司
地域政策学部	和泉 清司
地域政策学部	清水 武明
地域政策学部	長谷川 秀男

※学長及び部局長は、評議員を兼ねる。

《学科長》

経済学部経済学科長	矢野 修一
経済学部経営学科長	大島 登志彦
地域政策学部地域政策学科長	大河原 真美
地域政策学部地域づくり学科長	村山 元展

《各委員会委員長》

国際交流委員長	佐々木 茂
広報委員長	千葉 貢
経済学部学生委員長	高橋 章
地域政策学部学生委員長	細井 雅生
経済学部就職委員長	中村 忠
地域政策学部就職委員長	西野 寿章

新任教員紹介



経済学部講師
阿部真理子

英国ランカスター大学大学院言語学科修士課程修了。インターネット・イングリッシュとリーディングを担当。専門は、第二言語習得研究とその教育への応用（特にコーパス言語学）。英語学習者の発話や作文を何百万語という単位で収集・電子化したデータを使用することによって、日本人特有の習得メカニズムや学習上のつまずきについて研究しています。例えば、統語構造や語彙の使用頻度について、英語を母国語とする人のデータと比較したり、文法の誤りを習得段階ごとに分析したりします。この領域は、教育のカリキュラムや教材の開発に直結させることができるので、とてもやり甲斐を感じます。そしてまた学習プロセスをよりよく把握することができれば、教える側の実践も変化していくに違いありません。中学一年生から英語を学び始めて気が付けば、随分と年月が経ちました。言語の習得には長い道程がありますが、これからも皆さんと共に学んで行きたいと思っています。



地域政策学部教授
おいぬま ゆたか
生沼 裕

経歴：1989年東京大学法学部卒業。同年自治省（現総務省）入省。環境庁、自治省財政局、国土庁、総理府、内閣官房、大阪府、福岡市、山口県などに勤務。総務省自治大学校教授（2001年～）を経て2004年4月より現職。

担当科目：（大学）地方自治論・地方自治制度論・地方分権論・
地域行政論・演習Ⅰ・Ⅱ

（大学院）地域行政特論・演習Ⅰ・Ⅱ

抱負：地方自治体（都道府県や市町村など）は、福祉、教育、まちづくり、環境、産業振興など、住民の暮らしや仕事に密接に関係した分野で様々な行政活動を行っています。そして、真にゆとりと豊かさを実感できる地域社会を実現していくためには、地方分権を推進し、地方自治体が、地域の実情にあった政策を自主的・主体的に立案し、効果的・効率的に実施していくける仕組みに改革していくことが重要でしょう。

さらに、住民が行政にすべてを任せのではなく、地域のことに関心をもって、政策づくりや地域活動に積極的に参画していくことが求められています。大学での学習を通じて、地方自治体の行政活動について理解を深め、自分なりの考えをもって行政に参画できる人材の育成に努めていきたいと思います。

※所属・職位・氏名・前職または最終学歴・専攻・専門分野・担当科目・本学での抱負など

新任保健師紹介

4月から保健室勤務になりました吉井玲子です。高崎市における保健師の仕事は8課にわたっており新生児から寝たきりの老人まで全市民が対象の仕事をしています。今まででは市役所保険年金課で、国民健康保険被保険者の方を対象に人間ドックの事後訪問指導・健康教室・健康相談・健康づくり事業などの仕事をしてきました。大学に来て仕事の内容が変わり慣れるまでは慌しい毎日ですが、早く皆さんと話が出来るようになりたいと思っています。

私の学生生活を振り返ってみると実習とレポートに追われ毎日忙しく生活していたように思います。厳しい先輩達の中で特に1年目は緊張した日々の連続でした。また、寮生活でしたので学校と寮との往復の毎日でした。寮の門限が9時なので、皆さんのように自由な生活ではなかったのですが、その中で何が1番楽しかったのだろうと思い返すと友達との語らいや、つながりが思い出されます。お互いに励ましたり慰めたりしながら、だからこそ共に大変な時期を乗り切ってきたようにも思います。今でも年に数回、その時の友達と遊びに行ったり、飲みに行ったり、愚痴を言い合ったりしています。学生生活は何にでもチャレンジでき友達を作れる時期だと思います。勉強、運動、サークル活動、そしてバイトなど失敗を恐れず若いエネルギーとパワーでトライしてみてください。きっと何十年後かに「あの時自分は頑張っていたな～」と大切なそして大きな思い出として残る事だと思います。

私の性格は、『明るく・元気・何事も前向き』（自分で言うのもなんですが…）だと思います。人と話をする事も大好きです。趣味は、映画鑑賞とショッピング、仲間とのおしゃべり、部屋で好きなCDを聞いている時間などなど。細かい作業が苦手なので落ちがないように気をつけながら明るく楽しい？保健室を目指して頑張りたいと思います。健康や体の事で聞きたい事・心配な事がありましたら気軽に保健室を利用してください。



学生課専門員
吉井 玲子

第31回鶴鷹祭試合結果

平成16年6月26・27日 於：高崎経済大学

今回で31回目を迎える都留文科大学・高崎経済大学総合体育対抗戦、「鶴鷹祭」が今年も開催された。今回はホームでの開催ということで、各部白熱した試合を展開、総合戦績12勝8敗で高崎経済大学が一昨年、昨年に続き総合優勝の栄冠を手にした。

種目		都留文科大学	高崎経済大学	
男子空手道	●	2	—	3 ○
女子空手道	●	0	—	3 ○
弓道	●	86	—	93 ○
男子剣道	○	3	—	1 ●
女子剣道	○	3	—	1 ●
男子硬式庭球	●	2	—	7 ○
女子硬式庭球	○	4	—	3 ●
サッカー	●	0	—	6 ○
男子ソフトテニス	○	3	—	2 ●
女子ソフトテニス	○	3	—	0 ●
ソフトボール	●	2	—	21 ○
卓球	●	1	—	3 ○
男子バスケットボール	○	80	—	70 ●
女子バスケットボール	●	72	—	75 ○
男子バドミントン	○	4	—	1 ●
女子バドミントン	●	1	—	4 ○
男子バレーボール	●	1	—	3 ○
女子バレーボール	●	0	—	2 ○
ラグビー	○	20	—	17 ●
陸上	●	25	—	25 ○

(※陸上は、1位種目の数により高経の勝利)



卒業生訪問 (39)

平成7年3月経済学部卒
群馬テレビ(株)

根 岸 麻衣子 さん



「地方局のアナウンサーをしています」というと、かなりの確率で相手の方から「カメラの前で緊張しないですか?」という質問をいただきます。もちろん新人の頃は、「こんにちは」の挨拶一つとってもぎこちなくて、目線は定まらないし、短いフリートークも頭が真っ白になり、なんとか作った笑顔も、これまた恐ろしくぎこちなくて…というような苦い経験ばかりでした。

しかし人間は環境の動物。最初はどんなに緊張し苦手なものでも、何度も繰り返すうちに慣れて、10年目ともなればさすがの私も、生放送だからといって大抵のことでは動じない太い神経を身につけました。

が、この“慣れ”が曲者で、確実に新鮮な気持ちが失われ、知らず知らずのうちに仕事を無難にこなすようになっていたり、流されるように毎日を過ごしてしまっている自分に、ふと気付くことがあります。

アナウンサーという職業は、比較的の刺激があって、新たな経験をするチャンスに恵まれています。しかし社会人になって数年経つと、多かれ少なかれこの“慣れ”的スパイラルにはまってしまうものかも知れません。

立場が違っても学生生活もまた同じで、何となく楽しく過ごしているうちに時が流れ、あっという間の4年間でした…ということが多いものです。

私は、部活でもアルバイトでも飲み会でも旅行でも、学生時代にめいっぱい楽しんだ経験は、自分自身や仕事に、直接的ではなくても、多くの影響を与えてくれたと思っています。学生の皆さんにも“何となく”ではなくて、今自分がしていること、本当にしたいこと、目標やビジョンを意識した上で、しっかり楽しんで欲しいなと思います。その積み重ねが、将来の自分にきっと活かされると思います。

最後に、アナウンサーに必要な第一条件は『体力』です。将来目指している方は、今から体を鍛えておくことをオススメします。

(※巻頭グラビアも御覧下さい)

卒業生訪問(40)

平成14年3月地域政策学部卒

群馬テレビ株

高橋理恵さん



私は現在、群馬テレビでアナウンサーをしています。また、報道部に所属しているので、記者業務も兼任しています。毎日、ほとんど取材で、県内各地を飛び回っています。会社にいるのは、朝と夕方だけという状況です。取材の内容は、県政からスポーツと幅広く、入社した当時は、毎日、毎日、全く違う分野の取材に行くのが大変で、苦労しました。しかし、「分からぬ」「苦手な分野」とも言つていられず、とにかく必死でした。せっかく、取材をしても、うまく言葉や文章にできずに悩むこともありますが、取材先や視聴者の方々から「ありがとう」「元気が出たよ」と言われるなど、この仕事を選んで本当に良かった、そしてもっともっと頑張っていかなくてはと思います。この仕事には、マニュアルもなければ、答えが一つとも限らず、ここまでやったからもう終わり、というわけでもありません。ひたすら、走り続けていくという感じですが、だからこそ、楽しいのだと思います。学生時代には知り合えなかった人たちと出会えたことで、興味の幅も広がり、これからさらに多くのことを吸収して成長していきたいと思っています。

私は、高校生の頃からアナウンサーになりたいと思い続け、縁あって高崎経済大学に入学しました。学生時代は、周囲にアナウンサーを目指す友人がおらず、東京と比べると情報が少ないので、就職に不安になることもありました。東京の大学に行けばよかったなと思うこともありましたが、大学時代をどう過ごすかは自分次第です。私は市街地の活性化に興味があったので、都市系のゼミに入り、地域に出て行ってフィールド活動をしました。また、それと並行して地元のラジオ局で活動させてもらったり、専門学校に通ったりと、充実した4年間を過ごすことができました。よく、「大学で勉強したことは、就職してから役に立たない」などと言われますが、私はとても役に立っています。取材したことが、大学での活動につながっていることも多く、大学でなんとなく覚えていたことが、仕事で活きてくることもあります。たとえ、直接使えることがなかったとしても、大学での経験は就職してから必ず活きてきます。どんなことをしたかという結果も大切ですが、自分がどんな姿勢で取り組んできたかという過程の方が重要だと感じます。確かに大学での活動は、周りが見えていなかったり、勢いでやってたりするような部分もたくさんありましたが、その時に出来ることを精一杯やれば、それでいいのだと思いますし、それが学生の良さではないでしょうか。とにかく、4年間をばんやり過ごすのではなく、やれるだけたくさんのことを行って、学生生活を満喫して下さい。

どんな状況にいても目標をしっかりと持って、自分が目指す方向性を早く見つけることが、成功へつながる鍵だと思います。私は、叶わない夢はないと思っています。(※巻頭グラビアも御覧下さい)

バドミントン部

クラブ紹介 (43)

こんにちは、バドミントン部です。バドミントン部は部員の自主性を大切にし、各々が自分のレベル・役割に合った目標を設定し、その達成に向け努力するという方針のもと、男子31人、女子14人で活動しています。練習は毎週火・水・木・土曜の夕方に男女合同で行っています。基本的な練習メニューはフットワーク、基礎打ち、ノック、ゲーム形式の試合などです。同学年はもちろん、先輩・後輩間、男女間も仲が良く、和やかな雰囲気であることが特徴です。年数回ある大会や三扇祭などの学校行事には、部全体が協力し合って取り組んでいます。主な年間行事としては、関東リーグ大会と北関東五大学大会が春・秋にそれぞれ二回、鶴鷹祭、夏合宿、三扇祭への参加、その他新歓コンパ、納会等の各種飲み会などがあります。

男女ともに目標は関東リーグ上部昇格、北関東五大学大会での上位入賞です。近年では女子の入部も増加傾向にあり、北関東五大学大会女子シングルス準優勝の3年香川、初心者ながら成長著しい2年設楽など、素晴らしい活躍を見せています。また、男子も2年生エースの松嶋・有賀を中心に実力を付け、今後の大会に向け努力しています。現在の主な課題はシングルスにおけるフットワークの強化・ダブルスのコンビネーションの向上・初心者の指導などです。



バドミントン部に興味をお持ちになられた方はぜひ体育館まで練習を見学しにいらして下さい。部員一同お待ちしております。

(幹事長 経済学部
3年 井出 武志)

法 律 研 究 会

クラブ紹介 (44)

皆さん、はじめまして。法律研究会幹事長の地域政策学部3年の宮下佳隆です。私たち法律研究会は、まだ歴史の浅いサークルですが部員全員精力的に活動しています。活動内容は週1回の部会、週1~2回の勉強会です。勉強会というのは憲法や民法、刑法などの法律を自分たちでレジュメ等を作り、自主的且つ計画的に学習するものです。例えば、4・5月は新入部員もいますので基礎的な法学や専門用語を学びます。その後は判例などからケーススタディ形式を用い、自分で調べ、考え、結論を出し発言するといったやり方をとっています。また、+αとして公務員試験・行政書士などの資格試験対策の勉強会や時事問題を題材として議論を交し合う勉強会も行う予定です。加えて今年度は、ある事柄についてグループに分かれて考えをまとめ発表したり、裁判の傍聴、模擬裁判的なことも行いたいと考えています。公務員になりたい方や各種資格試験を受けたいと思っている方は法律を学ぶ第一歩になると思います。

主な年間活動は、年2回の論集発行（5月・11月）、8月前期納会、9月夏合宿、11月三扇祭への参加、12月忘年会、2月後期納会・追いコン、3月春合宿・卒コン等を行っています。また、年間を通じて個人的に検定や資格試験等を受験しています。

その他の活動としてサッカーやソフトボール大会への参加、月1~2回のレクなど勉強以外も活動的に行っています。兼部をしていても十分やっていけます。毎週水曜日17:40から323教室で活動しています。部員の男女比も比較的均



等で女性が活躍しているサークルです。私たちと共に充実したキャンパスライフを送れると思います。皆さん、宜しくお願ひします。

(幹事長 地域政策学部
3年 宮下 佳隆)

ふるさとを語る 国内編(11)

熊本県

地域政策学部1年 梅田 博昭さん

九州の真ん中に位置する“火の国”熊本県は、人口約186万人。飛行機で東京から1時間35分のところにあります。北には遊園地、東には世界最大級のカルデラを持つ阿蘇、西にはキリシタンの里・天草、南には日本三大急流のひとつ・球磨川、ほかにも中央部には熊本城やイグサで有名な八代と山あり海あり歴史ありの美しい景観に富んだ農業県です。

今回は熊本に住む人々の大まかな人柄を紹介します。

「肥後もっこす」という言葉で熊本人は自分自身をよく表現しますが分かりやすく説明すると、ひねくれていて、屁理屈が多く、融通の利かない頑固者ということです。そのくせ実は小心者です。（悪いことばかりですね…）その結果いつまでも自己主張ばかりするのでいつまでも議論がまとまらず「肥後の議論倒れ」という言葉まで生まれる始末。ですが、根はさっぱりしていて明るく、人が良い親切者なのですよ！また非常に義理堅く、一度信頼関係を結ぶと簡単なことでは崩れないとも言われています。ですから、熊本の人と付き合うときは正直に向き合ったほうが良いかもしれません。

熊本は蒸し暑いところですが、非常に魅力あふれるところです。ぜひ皆さん一度（ちょっと高崎からは遠いですが）遊びに来てはいよ！まっとうけんねえ～



ふるさとを語る 国外編(11)

韓国

地域政策学部2年 呂 来静さん



最近、テレビを見ていると、韓国のドラマや映画が紹介されたり、映画の主人公が来日し、インタビューを受けるのをよく見かけます。映画が大好きな私は日本でも韓国の映画が見られるようになって、とても嬉しいです。そして、韓国ではこの現象を「日本の韓流」といいながら、日韓の文化交流に注目をしています。今年1月からは「第四次日本文化開放」によって、韓国でも日本の音楽やドラマ、映画などが放送されるようになりました。この日本文化開放を契機として、日本の文化について関心が高まりつつあるだけに、「日本の韓流」は韓国人にとって、とても興味津々です。

そこで、この機会に「韓流」について、皆さんに少し紹介します。「韓流（ハンリュウ）」という言葉は何年か前から韓国社会でブームとなり、実際に韓流がもたらした現象は大きなものです。韓流について簡単に説明すると、東アジア各国で、韓国の音楽、映画、ドラマなど各種の文化的な要素によって生み出される韓国のイメージを意味しています。韓流は単純に一時的な流行ではなく、より広い範囲で長い間行われる「流れ」として認識されているので、韓国の政府が先頭に立って積極的にバックアップしています。



1999年以降、韓国のドラマ、映画、音楽、ファッションなどは中華圏をはじめ、アジア各国で流行っていて、台湾、中国、香港は韓国ドラマの最大の輸出国でもあります。そして、日本でも人気がある「冬のソナタ」の主人公は上海のファッションショーに出演し、韓国ファッションのアジア・マーケティングにも大きな影響を与えています。

日本での韓流といえば、ドラマ、映画など一部分に限られていますが、これからも日韓の文化交流がもっと活発に行われ、お互いの多様な文化を学ぶチャンスが多くなると思います。

LTU(オーストラリア)短期留学に参加して

経済学部3年：金森 晶子さん

今回のオーストラリア短期留学には必ず参加しようと決めていました。そして、その留学は私が想像していた以上の経験となりました。初めは英語が聴きとれないのに未知の世界に来てしまって、これからどうなるのだろうと不安も感じましたが、すぐに慣れることができました。放課後や休日を利用してさまざまなところへ行き、毎日が冒険であり、新しい発見がありました。

オーストラリアでの生活を支えてくれたのがホストファミリーです。いつも優しく、私が理解できるように話しかけてくれました。テレビをみんなで見たり、夕食の支度を手伝ったり、どこかに出かけたりと何気なく一緒に生活しているだけでこんなに聴きとれて、話せるようになるのだなあと実感することもありました。何よりも5週間という短期間であるにもかかわらず、家族の一員として迎えてくれたのが一番うれしかったです。

ホームステイと同じくらい心に残っているのがクラスのメンバーとの出会いです。私のクラスには日本の方から4ヶ国から来た人たちがいました。また、日本人に関していろいろな地方から来た人と知り合うことができました。彼らから学ぶこともたくさんあり、貴重な体験ができてとても満足しています。

5週間はあつという間の出来事であり、こんなに得たものが多く、充実した時間は今までに経験したことがないと思ったくらいです。留学に参加したことで自分には自信もつき、今はいろんなことに挑戦したいと思っています。興味のある方はぜひ参加してみることをお勧めします。諦めればチャンスはなくなりますが、そこで挑戦することできっと何かが得られ、心に残る貴重な経験ができると思います。



LTU(オーストラリア)短期留学に参加して

経済学部3年：杉田 圭介さん

夢のような五週間。私のオーストラリア留学は本当に面白かった。

海外ではやることなすことすべてが新鮮で驚きと発見の毎日でした。街を歩けばさまざまな人種の人がいて、色々な文化が混じり合い、それがまた新しい文化を作っているといった具合に、そこには私の知らない世界が広がっていました。

オーストラリアはメルボルンという街に五週間ホームステイで滞在し、平日は学校に行き、土日はいろいろなところに行って遊びまくりました。

ホームステイは初めてで英語が全然できない私にとっては今回の留学でそれが一番の不安で最初は戸惑うこともありましたが、ここは日本じゃないんだと思うとすぐに慣れて私のつたない英語でも十分やっていけました。重要なのは語学力よりしゃべる気持ちが大切です。一度わがままを言ってホストマザーに真剣に英語で怒られたのが今はいい思い出です。

学校では同じクラスに日本人のほかに台湾人、イタリア人、韓国人、ポーランド人がいて、彼らと一緒に勉強することは英語を学ぶ上でとてもいい刺激になりました。最初にテストをしてクラス分けをするためお互い英語のレベルは同じはずなのにイタリア人の友達は常に英語でいろいろ話しかけてきて、よくよく聞くと間違ってる英語も多かったのですがとにかく英語を口に出して話すという点は見習うものがありました。そこではいろいろな文化の違いも知り、とても面白かったです。

留学にはお金もかなりかかり、正直私は友達からちょっと借金をしてまで今回参加したのですが、確実にお金にはかえられないそれ以上のものを得ることができました。できることならいいますぐメルボルンに帰りたい!!と思うほどです。



LTU(オーストラリア)短期留学に参加して

地域政策学部3年：蒲生 智子さん

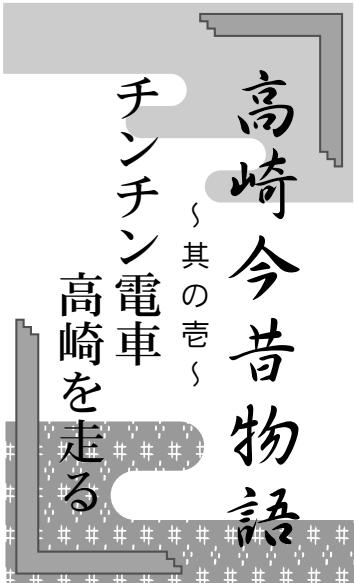
初めての留学、初めてのホームステイ、英語での生活…すべてが初めてで新鮮だった5週間。この留学は私にとって貴重な経験となりました。以前から英語が好きで外国に興味があった私にとってこの短期留学は絶好のチャンスだと思い、参加を決意しました。外国に行ったことがなかったので、最初は不安ばかりでした。しかし、いざ行ってみると5週間は短く、一日一日があつという間でおどおどしている暇はありませんでした。それどころか、オーストラリアの大自然や人の温かさに触れ、次第に不安はなくなりていきました。毎日が新たな発見で、毎日少しづつでも自分が成長していることが実感でき、本当に充実した生活を送ることができました。

大学での授業は、もちろんすべてが英語による授業なので難しく感じることもありましたが、それだけに真剣に取り組むことができ、力になったと思います。また、幸運なことに、私のクラスには日本人以外にも6カ国ほどの国籍の違う学生がいました。そのため英語以外にもいろいろな国の文化や社会について学ぶことができ、とても興味深い授業でした。

そして、この5週間で最も私を成長させてくれたのはホームステイでの生活でした。ホストマザーとの二人の生活で、最初は自分の気持ちを英語で表現することができないだけでなく、相手の言っていることさえわからず本当に苦労しました。しかし、ホストマザーはとても親切に私の未熟な英語を聞いてくれました。そして少し慣れてきたある日、「あなたの英語、上達したわね！」と言ってくれたときの喜びは忘れられません。毎日の日常生活を家庭で過ごすことはオーストラリアの人々の生活を知る上で何よりも勉強になりました。

今回の留学は英語の勉強だけでなく自分自身を変える大きなきっかけになりました。このような機会を与えてくださった本学の学生課の方々、ラトローブ大学の担当の先生方をはじめ、お世話になったすべての方に感謝しています。本当にありがとうございました。





今から五十年前の昔、高崎の街中にはゆるやかに走るチンチン電車の姿があった。

開通したのは明治四十三年（1910）、今から九十四年前である。

ちなみに1910年代頃と言うと、中国では1911年辛亥革命がおこり、また世界的な事件では1914年に第一次世界大戦が開戦している。そんな激動の時代にこの電車は開通したのであった。

チンチン電車の運行区間は高崎駅前から渋川までの間。その区間を早歩きとほとんど変わらぬスピードで走っていたのだから終点までにかかる時間は推して知るべし、である。

ボディーは木製、乗り心地はお世辞にも良いとは言えずガタガタ揺れることから「ガタ電」とも呼ばれていた。更に驚くことには、ヘッドライトがついておらず、暗くなると運転席にしまってあるライトを正面につるして対応していたというのである。

しかしそんなチンチン電車も、庶民にとっては貴重な交通手段。現在の電車とは異なり、庶民の方達に非常に身近な存在で、車体の前後についていた事故防止用の網に運転手さんの目を盗みこっそり乗り込むいたずらっ子もいたようである。時折、急なカーブを曲がる時など脱線することもあり、そんな時は乗客が降りてきて馴れた感じで線路に戻していた。

そんなチンチン電車も、戦後の車社会の波に追われるようになれば昭和二十八年、表舞台から姿を消した。

今では色褪せた写真の中でしか、その姿を見ることは出来ない。



→→→ 平成16年度入学試験実施状況 ←←←

経済学部

() 数字は女子で内数

試験区分	志願者数	受験者数	入学者数
前期日程	776 (156)	679 (140)	148 (27)
公立大学中期日程	3,927 (843)	2,629 (563)	321 (70)
推薦	126 (52)	126 (52)	80 (40)
私費外国人留学生	58 (21)	57 (21)	12 (3)
社会人	0 (0)	0 (0)	0 (0)
帰国生徒	0 (0)	0 (0)	0 (0)
2・3年次編入・転入	15 (5)	11 (4)	2 (1)
合計	4,902 (1,077)	3,502 (780)	563 (141)

地域政策学部

試験区分	志願者数	受験者数	入学者数
前期日程	998 (262)	908 (245)	205 (45)
後期日程	608 (167)	317 (92)	56 (24)
推薦	131 (62)	131 (62)	46 (29)
私費外国人留学生(1次)	65 (29)	64 (29)	25 (11)
私費外国人留学生(2次)	19 (8)	15 (7)	4 (0)
社会人	2 (0)	2 (0)	2 (0)
2年次編入・転入	11 (3)	11 (3)	5 (1)
3年次編入・転入	58 (27)	57 (26)	16 (9)
2年次編入・転入(県内推薦)	5 (4)	5 (4)	5 (4)
3年次編入・転入(県内推薦)	2 (1)	2 (1)	1 (1)
合計	1,899 (563)	1,512 (469)	365 (124)

大学院 経済・経営研究科

	選抜区分	志願者数	受験者数	入学者数
博士前期	現代社会経済システム専攻	13 (4)	12 (4)	10 (4)
	現代経営ビジネス専攻	14 (4)	14 (4)	10 (2)
	計	27 (8)	26 (8)	20 (6)
博士前期	現代社会経済システム専攻	5 (0)	5 (0)	2 (0)
	現代経営ビジネス専攻	15 (7)	15 (7)	8 (2)
	計	20 (7)	20 (7)	10 (2)
博士後期課程		5 (1)	5 (1)	4 (1)
経済・経営研究科合計		52 (16)	51 (16)	34 (9)
聴講生・科目等履修生		0 (0)	0 (0)	0 (0)

大学院 地域政策研究科

		志願者数	受験者数	入学者数
博士	秋季日程試験	21 (11)	20 (10)	17 (8)
	春季日程試験	11 (1)	11 (1)	9 (1)
	計	32 (12)	31 (11)	26 (9)
博士後期課程		10 (3)	9 (2)	9 (2)
地域政策研究科合計		42 (15)	40 (13)	35 (11)
聴講生・科目等履修生		4 (0)	4 (0)	4 (0)

→→→ 平成17年度入試日程 ←←←

経済学部

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
前期日程	平成17年2月25日(金)	平成17年3月6日(日)	130名
公立大学中期日程	平成17年3月8日(火)	平成17年3月21日(月)	270名
推薦	平成16年11月21日(日)	平成16年12月3日(金)	80名
帰国生徒	平成16年11月21日(日)	平成16年12月3日(金)	若干名
社会人	平成16年12月19日(日)	平成17年1月18日(火)	"
2・3年次編入・転入	平成16年12月19日(日)	平成17年1月18日(火)	"
3年次編入・転入	平成16年12月19日(日)	平成17年1月18日(火)	"
私費外国人留学生	平成16年12月19日(日)	平成17年1月18日(火)	"

地域政策学部

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
前期日程	平成17年2月25日(金)	平成17年3月6日(日)	180名
後期日程	平成17年3月12日(土)	平成17年3月21日(月)	50名
2年次編入・転入	平成16年9月12日(日)	平成16年9月17日(金)	10名
3年次編入・転入	平成16年9月12日(日)	平成16年9月17日(金)	25名
推薦	平成16年11月21日(日)	平成16年12月3日(金)	45名
帰国生徒	平成16年11月21日(日)	平成16年12月3日(金)	若干名
社会人	平成16年11月21日(日)	平成16年12月3日(金)	"
私費外国人留学生(1次)	平成16年11月21日(日)	平成16年12月3日(金)	25名
私費外国人留学生(2次)	平成17年1月8日(土)	平成17年1月18日(火)	若干名

大学院 経済・経営研究科

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
博士前期課程第1期	平成16年9月12日(日)	平成16年9月17日(金)	一般学生 5名
			社会人学生 5名
			外国人留学生 若干名
博士前期課程第2期	平成17年2月19日(土)	平成17年3月9日(水)	一般学生 若干名
			社会人学生 若干名
			外国人留学生 若干名
博士後期課程	平成17年2月19日(土)	平成17年3月9日(水)	4名

大学院 地域政策研究科

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
博士前期課程(秋季日程)	平成16年9月12日(日)	平成16年9月17日(金)	一般学生 7名
			社会人学生 10名
			外国人留学生 3名
博士前期課程(春季日程)	平成17年2月19日(土)	平成17年3月9日(水)	一般学生 若干名
			社会人学生 若干名
			外国人留学生 若干名
博士後期課程	平成17年2月19日(土)	平成17年3月9日(水)	5名

平成15年度 就職状況

経済学部

項目	男	女	計	備考	業種	男	女	計	備考
卒業予定者 A	412	145	557		農林漁業	0	0	0	0.0%
留年者 B	58	9	67		鉱業	0	0	0	0.0%
卒業者 C	354	136	490	(A - B)	建設	4	2	6	1.7%
就職希望者 D	249	98	347		食品製造	10	1	11	
就職以外の 進路決定者 E	79	28	107	内大学院進学者 21人	織維工業	0	0	0	
その他 F	26	10	36		織維製品	1	0	1	
就職者 G	248	97	345	99.4% (G/D)	出版印刷	1	3	4	
大企業	120	43	163	47.2% 従業員>=500	化粧品	8	0	8	
中企業	76	32	108	31.3% 従業員>=100	石油製品	0	0	0	
小企業	29	18	47	13.6% 従業員< 100	鉄鋼製品	0	0	0	
国家1種	0	0	0		非鉄金属	1	0	1	
国家2種	4	1	5		金属製品	4	0	4	
国家3種	0	0	0		一般機械器具	0	1	1	
その他国家	2	0	2		電気機械器具	3	2	5	
国税関係	0	1	1		輸送用機械	3	0	3	
地方上級	2	0	2		精密機械	1	1	2	
地方中級	1	0	1		その他の製造	3	0	3	
地方初級	0	0	0		卸売業	22	5	27	82(27)
警察関係	6	1	7		小売業	33	22	55	23.8%
市町村	7	1	8		銀行・信託銀行	22	8	30	
教員(私立含む)	1	0	1	0.3%	証券・商品取引	4	2	6	77(19)
					生保・損保	5	5	10	22.3%
地方名	求人会社数		地方別就職数	地方別就職率%	その他の金融	27	4	31	
	%				不動産業	5	1	6	1.7%
北海道	39	1.8	6	1.7	運輸業	15	1	16	19(2)
東北	78	3.7	25	7.2	通信業	2	1	3	5.5%
群馬(高崎以外)	137	6.4	72	20.9	電気ガス水道	1	0	1	0.3%
高崎	51	2.4	20	5.8	医療サービス	2	2	4	
関東	205	9.6	35	10.1	法務サービス	0	0	0	
東京	948	44.6	102	29.6	教育サービス	3	3	6	
甲信越	78	3.7	20	5.8	宗教サービス	0	0	0	
北陸	59	2.8	11	3.2	非営利団体	1	1	2	
東海	164	7.7	21	6.1	その他サービス	22	17	39	
近畿	261	12.3	26	7.5	情報処理	22	11	33	
中国	49	2.3	3	0.9	国家公務員	6	2	8	2.3%
四国	28	1.3	1	0.3	地方公務員	17	2	19	5.5%
九州	30	1.4	2	0.6	計	248	97	345	100.0%
国外	0	0.0	1	0.3		() 内は女子			
計	2,127	100.0	345	100.0					

平成15年度 就職状況 地域政策学部

項目	男	女	計	備考	業種	男	女	計	備考
卒業予定者 A	172	76	248		農林漁業	0	0	0	0.0%
留年者 B	25	6	31		鉱業	0	0	0	0.0%
卒業者 C	147	70	217	(A - B)	建設	2	1	3	2.1%
就職希望者 D	91	52	143		食品製造	4	0	4	
就職以外の 進路決定者 E	51	13	64	内大学院進学者 17人	織維工業	0	0	0	
その他 F	5	5	10		織維製品	1	1	2	
就職者 G	90	51	141	98.6% (G/D)	出版印刷	2	0	2	
大企業	39	26	65	46.1% 従業員>=500	化粧品	3	0	3	
中企業	25	10	35	24.8% 従業員>=100	石油製品	0	0	0	
小企業	12	9	21	14.9% 従業員< 100	鉄鋼製品	0	0	0	
国家1種	0	0	0		非鉄金属	0	0	0	
国家2種	0	0	0		金属製品	1	0	1	
国家3種	0	0	0		一般機械器具	0	0	0	
その他国家	1	0	1		電気機械器具	2	2	4	
国税関係	0	0	0		輸送用機械	1	0	1	
地方上級	0	0	0		精密機械	0	0	0	
地方中級	1	0	1		その他の製造	1	1	2	
地方初級	0	0	0		卸売業	5	2	7	26(9)
警察関係	5	0	5		小売業	12	7	19	18.4%
市町村	7	6	13		銀行・信託銀行	10	7	17	
教員(私立含む)	0	0	0	0.0%	証券・商品取引	1	1	2	32(16)
					生保・損保	0	0	0	22.7%
地方名	求人会社数		地方別就職数	地方別就職率%	その他の金融	5	8	13	
	%						不動産業	1	0
北海道	39	1.8	6	4.3	運輸業	2	2	4	5(2)
東北	78	3.7	9	6.4	通信業	1	0	1	3.5%
群馬(高崎以外)	137	6.4	39	27.7	電気ガス水道	0	0	0	0.0%
高崎	51	2.4	5	3.5	医療サービス	1	0	1	
関東	205	9.6	13	9.2	法務サービス	0	0	0	
東京	948	44.6	38	27.0	教育サービス	1	1	2	
甲信越	78	3.7	10	7.1	宗教サービス	0	0	0	
北陸	59	2.8	6	4.3	非営利団体	2	0	2	
東海	164	7.7	7	5.0	その他サービス	16	11	27	
近畿	261	12.3	5	3.5	情報処理	2	1	3	
中国	49	2.3	1	0.7	国家公務員	1	0	1	0.7%
四国	28	1.3	2	1.4	地方公務員	13	6	19	13.5%
九州	30	1.4	0	0.0	計	90	51	141	100.0%
国外	0	0.0	0	0.0					() 内は女子
計	2,127	100.0	141	100.0					

◆業種別就職状況 **経済学部**

〈()の数字は複数〉

■建設業

群馬セキスイハイム株 井上工業株 日立プラント建設株 捷斐川工業株 丸昭 株レオパレス21

■製造業

三国コカ・コーラボトリング株 昭和産業株 マリンフーズ株 森永乳業株⁽²⁾ 丸大食品株 村岡食品工業株⁽²⁾ 株オーシャンシステム 朝日酒造株 利根コカ・コーラボトリング株 株アサヒ 株岩手日報社 紅屋オフセット株 中央出版株 バリッシュ出版株 日本酸素株 小野薬品工業株⁽²⁾ 田辺製薬株 日本ペイント株 株ミードジョンソン 全薬工業株 ビオフェルミニ製薬株 日本軽金属株 トステム株⁽²⁾ 三協アルミニウム工業株 東金属株 中島オーブリージョン株 富士通株 城東電機産業株 株チノー ファナック株 旭陽電気株 三菱重工業株 マツダ株 株スカベ 竹虎ホールディングス株 株フジ医療器 エスピック株 株鶴弥 アムズ株

■卸売業

岩瀬産業株⁽²⁾ カネコ種苗株 群馬ビース株 群馬リコー株 国分株 西華産業株 株ニッセイコム 渡辺パイプ株 株マルイチ産商 蟻産業株 株ミキハウス 株庚伸 駒田産業株 都築電気株 関東食品株 遠藤商事株 関東商事株 株タケイ クリヤマ株 株山星屋 株バイタルネット 東七株 市川物産株 株丸水長野県水 和商株 菊屋株

■小売業

株ユニバース 株板垣 群馬日産自動車株⁽³⁾ ネットトヨタ群馬株⁽²⁾ 株フレッセイ⁽²⁾ 株文真堂書店 株ヤマダ電機 株ヤオコー⁽³⁾ カッパ・クリエイト株 株ツルヤ 豊長自動車販売株 株群馬マツダ⁽²⁾ 株カインズ⁽³⁾ 株セキチュー⁽²⁾ 株ナイス 山成商事株 コーブとうきょう 株飯塚薬品株⁽²⁾ 株クスリのマル工⁽²⁾ 株ベルク フジタコー・ボレーション 株つばめ 株メガネフランサー 株ブックオフリパブリック ワタミフードサービス株 株ナルス 資生堂販売株 東日本デパート営業本部 函館トヨタ自動車株 株木トヨタ自動車株 東邦モータース株 株スズキ自販関東 ネットトヨタ茨城株 株葉王堂 株ジンズ 株雑貨屋ブルドッグ⁽²⁾ 株島忠 株ドラマ 株ホットランド (有)シフォン 株長沼 株ファイブスター 株ニューサンライフ 株カワチ薬品

■金融業

株北洋銀行 株北海道銀行⁽³⁾ 株青森銀行 株岩手銀行 株北日本銀行 株七十七銀行⁽³⁾ 株秋田銀行 株莊内銀行 株足利銀行 株栃木銀行 株群馬銀行⁽⁵⁾ 株東和銀行 株京葉銀 行 商工組合中央金庫 株福邦銀行 株長野銀行 株八十二銀行 株静岡中央銀行 株スルガ銀行 株中京銀行 株名古屋銀行 株鹿児島銀行 日興コーディアル證券株 岡藤商事株 グローバリー株 日本ファースト証券株 三菱証券株 全国労働者共済生活協同組合連合会(全労済) 群馬県民共済生活協同組合 住友生命保険(相) (すみれい) (2) 日本生命保険(相)仙台営業部 群馬振興株 全国共済農業協同組合連合会静岡県本部 全国共済農業協同組合連合会埼玉県本部 水戸信用金庫 伊勢崎太田信用金庫⁽²⁾ 桐生信用金庫 群馬県信用組合⁽³⁾ 東群馬信用組合 ぐんま信用金庫 国民生活金融公庫⁽²⁾ 住宅金融公庫 中小企業金融公庫⁽²⁾ 東京信用保証協会 諏訪信用金庫 長野県信用組合 大垣信用金庫 濑戸信用金庫 京都都中央信用金庫 かんら信用金庫⁽⁴⁾ かみつけ信用組合 (社)全国労働金庫協会・労働金庫連合会 三洋電機クレジット株⁽²⁾ 宮城第一信用金庫 株アサックス 山形信用金庫 日本生命保険(相)太田支社 大和証券株 全国共済農業協同組合連合会群馬県本部

■不動産業

株青山メインランド 独立行政法人緑資源機構 株ジェイ・エス・ピー 株群馬総合土地販売 株菱和ライクリエイト 株富山不動産

■運輸・通信

日本通運⁽³⁾ 東日本旅客鉄道⁽²⁾ 株日立物流 ヤマト運輸株 センコー株⁽²⁾ 西日本旅客鉄道⁽²⁾ トーウンサービス株 佐川急便株 株ANAケータリングサービス (有)クドウ 株アイ・イーグループ ソフトバンクBB株 株光通信 福山通運株

■電力・ガス

株シーテック

■サービス業

医療法人群馬会 医療法人育成会篠塚病院 社会福祉法人健祥会 株ベルジテレーノ 株進学会 学校法人専修大学 (株)俊英館⁽²⁾ (有)エム・ティ・ピー (創学アカデミー) 地球村 中小企業総合事業団 (財)合気会 全国農業協同組合連合会群馬県本部 税理士法人青木秋葉会計 株メモリード デジタルテクノロジー株 干川会計事務所 (株)ダイナム⁽²⁾ 株電通 (株)エイエイピー 棒名酪農業協同組合連合会 株有線プロードネットワークス 株吉田会計⁽²⁾ 佐波伊勢崎農業協同組合 株シーエーシー 足利市農業協同組合⁽²⁾ 株サン・ライフ 株第

一経営相談所 小林日出幸税理士事務所 庄内みどり農業協同組合 株読売群馬廣告社 あがつま農業協同組合 株トヨタレンタリース富山 株アイビー企画 株ホンダコムテック 日本サプライヤー株 埼玉中央農業協同組合 株スリーライト 土浦農業協同組合 株エヌ・アイ・コンサルティング 明光義塾⁽²⁾ 魚沼みなみ農業協同組合 尾崎特許事務所 株ダイエー 伊坪ビジネス株 桜井税理士事務所 コンピュートロン株 株ジーシー アイコムシステム工業株 株ジャステック ダイヤモンドコンピューターサービス株 株中央コンピュータシステム 日本情報産業株 株テスク 住生コンピューターサービス株 株高崎共同計算センター マクロ株 エニシシステム株⁽²⁾ 富士ソフトABC株 T I Sシステムサービス株 株電算 日本インターネットシステム株 農中情報システム株 株ティー・シー・シー 株オーピックビジネスコンサルタント 株アイ・エス・ピー 株静岡システムテクノロジー 株コスマ 株不二越情報システム (有)プラグル 株シイエヌエス 株ニノテック 株日本オープシステムズ 株ベストロン メディアシステム株 株ヴィヴィッド 株ピー・エス・ビューニバーサル・システム・ソリューションズ株 (有)平成義塾

■公務

航空自衛隊 東京国税局 東海財務局 総務省 山梨社会保険事務局 群馬労働局 日本郵政公社 関東地方整備局 (国土交通省) 東根市役所 山形県警 群馬県教員 群馬県警⁽²⁾ 玉村町役場 埼玉県警 警視庁⁽³⁾ 新潟県庁 岐阜県庁 沼津市役所 津市役所 高崎市役所 東京消防庁 古殿町役場 大飯町役場 芳賀中部上水道企業団

◆業種別就職状況 **地域政策学部**

< () の数字は複数 >

■建設業

大東建託株 ミサワホーム信越株 株メノガイア

■製造業

三国コカ・コーラボトリング株 シマダヤ株 森乳業株 アイエーフーズ株 株アサヒ 株フェニックス 紅屋オフセット株 中央出版株 ファイザー株 ロックペイント株 科研製薬株 株ゴール クシダ工業株 ルビコン株 ジェイ・ピー・エイチ株 東光電子株 アイシン・エイ・ダブリュ株 三甲株 アイリスオーヤマ株

■卸売業

株アネックスジャパン ナラサキ産業株 日本紙パルプ商事株 株TOKAI トヨタ部品群馬共販株 株バスポート 株むらせ

■小売業

株ニトリ 株板垣 株フレッセイ 株セブン-イレブン・ジャパン 株三城 株三越 株コメリ 群馬トヨタ自動車株 (有)クリのマルエ⁽²⁾ 株ベルク 株フライングガーデン⁽²⁾ 株関東マツダ マックスバリュ中部株 青森トヨタ株 株ゼイヴェル 寺岡ファシリティーズ株 岩手三菱自動車販売株

■金融業

株七十七銀行 株莊内銀行 株大東銀行 株常陽銀行 株群馬銀行⁽⁷⁾ 株東和銀行 株大光銀行 株北陸銀行 株静岡中央銀行⁽²⁾ 株徳島銀行 みずほインベスタート証券株 野村證券株 帯広信用金庫 北海道労働金庫 群馬県信用組合⁽²⁾ 群馬県農業信用基金協会 ぐんま信用金庫⁽²⁾ 中小企業金融公庫 長野信用金庫 かんら信用金庫 高岡信用金庫 株木信用金庫 ひまわり信用金庫

■不動産業

株シンシアコーポレーション

■運輸・通信

株マップインターナショナル 株読売旅行 株農協観光 株エイチ・アイ・エス KDDI株

■サービス業

社会福祉法人恵の園 高崎健康福祉大学 前橋商工会議所 中小企業総合事業団 練成会グループ 株ダイナム⁽³⁾ 株マルハシ 株東京リーガルマインド 東栄商事株 コミー株 株サーベイリサーチセンター 佐波伊勢崎農業協同組合 株情報俱楽部 株ナック 前橋市農業協同組合 株日本バイオシステム 株メッセージ ちばみどり農業協同組合 株ジン・コーポレーション 株白洋舎 伊豆太陽農業協同組合 木野農業協同組合 佐久浅間農業協同組合 築地魚市場株 株サン・グローバル総合研究所 ブライダルブレイスガーデン 株ジーシー(2) 富士ゼロックスシステムサービス株 群馬松嶺福祉短期大学 株プライムサー

■公務

日本郵政公社 仙台市役所 金山町役場 群馬県警⁽³⁾ 群馬県庁 沼田市役所 前橋市役所 千葉県警 新潟県警 新湊市役所 滑川市役所 八尾町役場 笠懸町役場 ひたちなか市役所 今治市役所 田富町役場 邑楽町役場 北橘村役場

図書館だより

平成16年度
図書受入状況調

〈平成16年5月31日現在〉

区分	0 総記	1 宗教哲学	2 歴史地理	3 社会科学	4 自然科学	5 技術工学	6 岐阜・大曾根	7 芸術	8 言語	9 文学	K 郷土	その他	合計
和書	購入	7,482	7,292	20,249	74,187	7,031	8,377	16,871	3,206	6,557	7,200	604	2,470
	寄贈	591	1,529	8,467	6,111	382	413	786	395	163	1,534	2,094	98
	管理換	297	357	2,546	5,326	2,149	549	1,104	292	353	311	76	214
	その他	6	1	2	16	2	2	4	1	5	0	3	12,901
		8,376	9,179	31,264	85,640	9,564	9,341	18,765	3,894	7,078	9,045	2,777	15,683
洋書	購入	3,732	981	1,480	18,748	899	1,779	2,656	185	2,063	1,149	0	229
	寄贈	233	275	173	415	87	50	40	25	61	301	0	3
	管理換	87	235	275	2,306	27	155	246	26	409	524	0	17
	その他	9	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	3,500
		4,061	1,492	1,928	21,470	1,013	1,985	2,942	236	2,534	1,974	0	3,749
総計		12,437	10,671	33,192	107,110	10,577	11,326	21,707	4,130	9,612	11,019	2,777	19,432
													253,990

雑誌 保有状況

新聞 保有状況

区分	タイトル数
和雑誌	購入 331
	寄贈 1,009
	管理換 0
	その他 7
計 1,347	
洋雑誌	購入 309
	寄贈 10
	管理換 0
	その他 3
計 322	
論集・紀要(484 大学) 1,430	
合計 3,099	

区分	タイトル数
和新聞	購入 19
	寄贈 1
	管理換
	その他
計 20	
洋新聞	購入 3
	寄贈
	管理換
	その他
計 3	
合計 23	

視聴覚資料 保有状況

区分	V T	C D	CD-ROM	DVD	かセットテープ C T	L D	Mフィルム	Mフィッシュ	その他	計
和	購入	2,096	186	384	137	229	29	1,903	6,660	11 11,635
	寄贈	23	2	0	0	0	0	0	0	5 30
	管理換	215	0	0	0	25	0	94	0	9 343
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 2,334		188	384	137	254	29	1,997	6,660	25	12,008
洋	購入	31	11	9	0	3	0	23	0	0 77
	寄贈	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	管理換	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	31	11	9	0	3	0	23	0	0 77
合計 2,365		199	393	137	257	29	2,020	6,660	25	12,085

人事関係記事

〈平成16年4月1日付〉

【教員】(学部別、50音順)

新規採用

経済学部 阿部 真理子講師

地域政策学部 生沼 裕教授

退職

経済学部 森 聰美助教授

地域政策学部 宮崎 正寿教授

昇任 ※()内は前職

経済学部 新井 圭太助教授(講師) 柳瀬 明彦助教授(講師)

中村 彰良教授(助教授) 富澤 一弘教授(助教授)

地域政策学部 津川 康雄教授(助教授)

【職員】

転出・退職〔昇任含む〕※()内は転出先等

庶務課長補佐兼施設担当主査・根岸 哲弘(城南クリーンセンター所長補佐兼運転係長)

庶務課主査・北村 悅子(退職)

庶務課指導運転技士・井草 堅行(退職・再任用)

庶務課主任主事・矢口 順子(総務部職員課付専門員・藤岡市へ出向)

教務課長・坂巻 賢司(市長公室文化課付課長・財団法人高崎市文化事業団)

教務課長補佐兼教務担当主査・金井 康昭(北部公民館次長)

教務課主査・設楽 悟康(高崎工業団地造成組合事務局開発課主査)

教務課専門員・志田 稔(水道局総務課専門員)

教務課主任主事・清水 直美(市民部市民課主任主事)

学生課長・武部 滋(財務部市民税課長)

学生課長補佐兼就職担当主査・大熊 渉(商工部産業政策課長補佐兼産業振興担当主査)

学生課主査・永井 弘(保健福祉部社会福祉課保護担当主査)

学生課専門員・竹内 澄子(保健福祉部健康課主査)

高等学校校課長・荻原 健二(高崎経済大学附属高校副校長)

転入〔昇任含む〕※()内は前職

庶務課長補佐兼施設担当主査・住谷 正喜(建設部建築指導課主幹兼審査担当主査)

庶務課専門員・福島 裕(水道局総務課専門員)

庶務課主事・井上 尚樹(商工部商業観光課主事)

教務課教務担当主査・土屋 徹(教育委員会事務局教育部庶務課専門員)

教務課専門員・星 貴美子(保健福祉部児童保育課専門員)

教務課主事・湯浅 貴夫(財務部市民税課主事)

入試課長・青山 博(会計課長補佐兼庶務担当主査)

入試課長補佐兼入試担当主査・東間 博(商工部商業観光課長補佐兼金融担当主査)

入試課専門員・大塚 紀子(市民部保険年金課専門員)

学生課長・小林 哲夫(市長公室文化課付課長・財団法人高崎市文化事業団)

学生課長補佐兼就職担当主査・齋木 博(市長公室広報広聴課主幹兼広聴担当主査)

学生課専門員・吉井 玲子(市民部保険年金課専門員)

学生課主事補・武井 敏也(新規採用)

高等学校校課長・吉田 統久(県立高崎商業高等学校定時制教頭)

局内異動〔昇任含む〕※()内は前職

庶務課情報担当主査・菊間 友晴(附属図書館事務室情報担当主査)

庶務課主査・武井 桂子(庶務課専門員)

庶務課専門員・山内 健(庶務課主任主事)

教務課主任主事・坂爪 聰子(教務課主任)

教務課主任主事・武井 有美子(教務課主任)

附属図書館事務室主任主事・井田 恵利子(附属図書館事務室主任)

教務課長・小林 直樹(教務課主幹兼入試担当主査)

入試課入試担当主査・閔根 幸男(教務課入試担当主査)

入試課主査・竹田 玲子(教務課主査)

入試課専門員・一倉 真一(教務課専門員)

大学広報

大学説明会

■平成16年度大学説明会

① 県内校長及び進路指導教諭対象

日 時：平成16年 7月11日（日） 午後 1時30分～3時30分

場 所：事務棟 3階 大会議室

出席者：校長・進路指導教諭 43人

② 進学志望生徒・保護者対象

日 時：平成16年 7月11日（日） 午前10時～11時55分

場 所：本学1号館111番教室

出席者：生徒 308人

・福島県 1人 ・茨城県 2人 ・栃木県 36人

・群馬県 245人 ・埼玉県 16人 ・新潟県 3人

・山梨県 3人 ・その他 2人

保護者 85人

・福島県 2人 ・茨城県 1人 ・栃木県 9人

・群馬県 65人 ・埼玉県 7人 ・新潟県 1人

教員 10人

・茨城県 3人 ・栃木県 3人 ・埼玉県 1人

・東京都 1人 ・長野県 2人

経済学会

■平成16年度第1回学術講演会

日 時：平成16年 7月14日（水）午後 2時20分～4時20分

場 所：高崎経済大学 附属図書館ホール

講 師：水谷 雅彦氏（京都大学大学院文学研究科・助教授）

演 題：インターネット時代の情報倫理学

■論集『高崎経済大学論集』第47巻 第1号発行

■平成16年度第2回学術講演会

日 時：平成16年 8月 4日（水）午後 3時～5時

場 所：高崎経済大学 附属図書館ホール

講 師：趙 麗芬氏（中央財経大学経済管理系教授）

演 題：中国の経済動向と国際化の進展

地域政策学会

■論集『地域政策研究』第7巻 第1号発行

産業研究所

■ 第61回市民開放講演会

日 時：平成16年6月7日（月）午後2時～4時

場 所：高崎商工会議所 大ホール（6F）

講 師：高部 多恵子氏（版画家）

演 題：「アートと生活－転機に考えたこと－」

地域政策研究センター

■ 地域政策研究研修事業 ・自治体政策評価演習の開催

■ 情報提供事業 ・ラジオ高崎「ラジオゼミナール」

附属情報センター

(設置の経緯と目的)

附属情報センターは、高度情報化による社会的背景の大きな変化に対応するため、平成12年7月に設立されたもので、本学の発展のため情報教育・研究の機会を提供するとともに、本学における情報通信基盤の整備やインターネットを利用した授業への支援を行っている。

(事業方針)

情報教育・研究・地域貢献・事務改善の4項目を附属情報センターの中・長期計画に掲げ、本学の高度情報化を図る。

(事業内容)

- ・高崎経済大学コンピュータネットワークシステム（高経ネット）の運用管理に関するこ
- ・高度情報についての情報収集、研究および応用に関するこ
- ・インターネットを活用した教育・研究に関するこ
- ・高度情報研究成果の本学および地域社会への還元に関するこ
- ・その他附属情報センターの目的を達成するために必要な事業

(教育用コンピュータ設置状況) 平成16年6月1日現在

1号館3階131教室および135教室	パソコン	82台
3号館2階321教室	パソコン	57台
3号館3階331教室および332教室	パソコン	81台
図書館4階コンピュータ室	パソコン	28台
大学院棟	パソコン	40台

(学生向け講習会の開催等)

・高経ネット利用許可講習会の開催

内 容：高経ネットの利用方法やネットワーク利用のマナーについて学習する

回 数：新入生対象 計20回（16年度）

2年生以上 計 4回（16年度）

・パソコン基本操作講習会の開催

内 容：Wordを使った文字入力・文書編集・ファイルの保存方法等
の基本操作を学習する

回 数：計12回（16年度）

・「学内コンピュータ利用の手引き」を改定し、新入生に配布した。（16年度）

(インターネット技術の応用研究)

・JGN（研究用ギガビットネットワーク）共同研究事業への参画

JGN回線を用い、インターネット技術を応用した遠隔講義を行った。

第3回利活用研究事業

日 時：平成15年10月17日（金）午後1時30分～4時30分

内 容：第1部 ネット討論会『大学の地域貢献策を探る』

パネリスト：松浦 幸雄氏（高崎市長）

石井 學氏（高崎経済大学学長）他ネット参加

コーディネータ：大河原 真美氏（高崎経済大学地域政策学部教授）

第2部 遠隔講義『狩猟と農耕文化～ニューギニアの生活～』

講師：河辺 俊雄氏（高崎経済大学地域政策学部教授）

参加大学等：群馬大学、前橋工科大学、高崎経済大学、高崎商科大学

高崎健康福祉大学、宇都宮大学、鹿児島大学

(今後の事業展開)

・附属情報センターは、本学における情報通信の拠点として、

①教室棟の建設にともなうコンピュータ教室の拡充

②県内公立3大学連携事業の推進支援

③学内LANの拡充とサービス向上

等を視野に入れ、情報通信基盤設備を積極的に推進する。

平成16年度 第21回公開講座

21世紀 新学問のすすめ

—経済・経営・地域政策の窓辺より—

■ 講義方式

- ①環境の価値を測る —環境経済学からのアプローチ—
- ②コンプライアンス経営入門 —これって法律違反?—
- ③地域再生プログラム —マーケティングと経営学からのアプローチ—
- ④新経済地理学の展開
- ⑤地域づくりとスポーツ・ビジネス
- ⑥企業経営のグローバル化
- ⑦地域開発モデルの新潮流 —クラスターマネジメントにおける社会的能力の役割—
- ⑧地球温暖化問題と持続可能な社会
- ⑨地域経済の発展とベンチャービジネス —内発的経済発展を目指して—
- ⑩保健福祉サービスの過去・現在…… —ケアパラダイムの転換を巡って—

■ ゼミナール方式

- ①地球温暖化とエネルギー問題
 - ・地球温暖化と化石燃料
 - ・エネルギーは豊かに大切に
- ②「環境思想」の源流と展開
 - ・「環境思想」の源流 —ルソーからジョン・ラスキンへ—
 - ・「環境思想」の展開 —「固有価値の経済」(ジョン・ラスキン)と
「ディープ・エコロジー」(アルネ・ネス)—
- ③少子・高齢社会の地域福祉政策を考える
 - ・少子・高齢社会と地方分権
 - ・少子・高齢社会の地域福祉政策の現状と課題
- ④高崎市内の生活空間のバリアフリー化を考える
 - ・ユニバーサルデザインの視点をもとにしたチェックリストを考える
 - ・チェックリストを使用して生活空間のK A I Z E N を提案する
- ⑤社会资本「地域文化」の尊厳～命と心を育む～
 - ・「地域文化」と「近代化」の相剋・葛藤
 - ・「地域文化」の効用と継承

- 日 時=9月27日～12月9日、午後6時40分～午後8時10分、講義方式10回 ゼミナール方式10回 計20回
- 会 場=高崎経済大学1号館3階132番教室、附属図書館会議室
- 定 員=講義方式100名 ゼミナール方式25名
- 受講料=各2,000円

高崎経済大学ホームページ

ようこそ高崎経済大学へ

URL <http://www.tcue.ac.jp>

高崎経済大学同窓会ホームページ

URL <http://www.takakeidai-doso.gr.jp>

Buon appetito!!!



～「パスタの街」高崎を歩く～（1）

高崎市は、パスタ専門店が数十店舗にも及ぶ「パスタの街」です。今回から始まるこの企画、これをきっかけに高崎のパスタ店を制覇してみてはいかがでしょうか。

洋麺亭

人気メニュー TOP3

- No.1 マーレトマト
- No.2 たらこスパゲッティー
- No.3 ガスパチヨ

住所：高崎市沖町667 営業時間：11:30～22:00 無休
TEL：027-343-9788 URL <http://www.youmentei.jp>

グラティナ

※グラティナさんはテイクアウト中心のお店です。
もちろん店内でも食べられますよ。

人気テイクアウトメニュー TOP3

- No.1 ペスカトーレ
- No.2 ミニピザ
- No.3 チキンのパエリア

住所：高崎市浜川町410-2 営業時間：11:00～21:00 水曜・第2火曜定休
TEL：027-344-1919

裏表紙の写真は昭和31年の3代目の高崎駅の写真。大正6年に写真の駅舎へ改築されたもの。その後数回の改築にもほとんど姿が変わることは無かったが、昭和57年の新幹線開通に伴い近代的なターミナルへと変貌を遂げた。下の写真は現在の高崎駅西口。現在は駅から直接バス乗り場へ行けるペティストリアンデッキも整備され1日に57,000人が利用する群馬県の重要な玄関口となっている。



たかけい学報 第71号
発 行 平成16年8月25日
企画・編集 高崎経済大学広報委員会
〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300
電話 (027) 343-5417 (代) FAX (027) 343-4830
IP電話 050-5501-5777

目 次

◆グラビア1 「高経グラフィティ」	
◆グラビア2 「群テレ素敵な女子アナ特集」	
■卷頭言 学長就任にあたって.....	石井 學…1
■平成16年度 入学式.....	2
■高崎経済大学に入学して.....	増田 俊…4
■新入生歓迎企画を終えて.....	楠本 圭…5
■平成16年度高崎経済大学役員.....	6
■新任教員紹介.....	7
■新任保健師紹介.....	8
■第31回鶴鷹祭試合結果.....	9
卒業生訪問■根岸 麻衣子・高橋 理恵.....	10
クラブ紹介■バドミントン部・法律研究会.....	12
シリーズ ふるさとを語る■国内編 梅田 博昭・国外編 呂 来静.....	14
■L T U短期留学に参加して.....	16
高崎今昔物語■チンチン電車、高崎を走る.....	19
平成16年度入学試験実施状況■受験状況.....	20
平成17年度入試日程■.....	21
平成15年度就職状況■.....	22
図書館だより■.....	26
人事関係記事 教員・事務局■.....	27
[大学広報] ■.....	28
・大学説明会	
・経済学会	
・地域政策学会	
・産業研究所	
・地域政策研究センター	
・附属情報センター	
・平成16年度公開講座	
・大学ホームページ	
Buon appetito■洋麺亭・グラティナ.....	32

高経グラ



入学式
(於：音楽センター)



新入生歓迎会
(主催：三扇実行委員会)



第38回体育祭
(体育会)



フレッシャンキャンプ



フレッシャンキャンプ(体育会)



第31回鶴鷹祭
(於：高崎経済大学)



留学生新入生歓迎会
(主催：留学生交流会)

群テレアキ なせチアナ

木戸 岸アナ



撮影：於 群馬テレビスタジオ内 ニュースジャストN 7月20日放送

ニュースジャストN 毎週月曜～金曜 タ方5:30～6:30

群馬テレビ <http://www.gtv.co.jp/>

撮影：於 高崎市少年科学館 7月23日放送ぐんまインフォメーション
ぐんまインフォメーション 金曜●夜7:30～8:00

日曜●夕5:30～6:00

高崎市少年科学館 <http://www.t-kagakukan.or.jp>

※本学卒業生の御二人の文章が10～11頁に掲載されておりますので、そちらも御覧下さい。

なせチアナ特集

高橋アナ



撮影：於 高崎市少年科学館 7月23日放送ぐんまインフォメーション
ぐんまインフォメーション 金曜●夜7:30～8:00

日曜●夕5:30～6:00

高崎市少年科学館 <http://www.t-kagakukan.or.jp>

※本学卒業生の御二人の文章が10～11頁に掲載されておりますので、そちらも御覧下さい。